

出荷管理システム



IV-02 実棚入力処理

実棚入力の役割



棚卸を行った場合に、倉庫や店舗毎の棚No.別棚卸表に基づき、色・サイズ別(ユーザーにより異なる)に在庫数を入力し、在庫リスト等の在庫ロス表示に繋げます。

実棚入力は必ず実棚確定処理前に入力します。

(棚No.は使用・未使用両方可能)

実棚入力画面説明

実施棚卸する在庫は通常、取置分も含めて取ります。積送中 在庫は棚卸には含めません。棚卸実施日までに検品を行った商品に関しては、在庫に含めます。

入力形態について

○倉庫店舗別
棚 No を使用して実棚入力を行っている場合、その拠点の棚卸 No. に関係なく入力済み実棚明細を合算された数量で表示し、修正・追加登録する場合に使用します。

○棚 NO.別
棚 No. 別に実棚明細を登録する場合、もしくは登録した明細を棚 No. ごとに呼び出し修正を行う場合に使用します。

操作説明

[処理選択]

実棚入力処理を起動すると自動的に「登録」画面が表示されます。

必要に応じて「登録」、「修正」、「削除」をマウスまたは、キーボード操作で選択します。

出荷管理システム



操作方法

[登録]

1. [入力形態]

倉庫店舗別 棚No別

倉庫店舗別、棚 No 別から選択。

2. [倉庫店舗]

棚卸を行う得意先(拠点)を 6 桁以内で入力します。

得意先コードを入力するか **スペース** キーで得意先検索可能。

3. [支店入力]

支店先 4 桁以内で入力、不要の場合は **Enter** キーを押します。

4. [棚区分]

常に「0 標準」 固定になります。 **棚区分** 0-標準

5. [棚 No] (入力形態: 棚 No 別 を選択時のみ入力可能)

棚 No8 桁以内で入力、**スペース** キーで棚 No 検索可能。

棚 No 未使用の場合、そのまま **Enter** キーを押し、未入力のまま続行します。

PDA(HHT)システムから取り込んだ棚卸データを呼び出す場合は、登録した棚番をここで入力します。

6. [棚卸日]

棚卸処理【01-棚卸日設定】処理より設定した日付が表示されます。

表示された日付の営業終了時点での実棚を登録します。

※ここで日付の変更はできません。

7. [品番] + [SEQ](シーケンス)

品番 15 桁以内で入力、**スペース** キーで商品検索可能。SEQ は数値 1 桁で入力します。

23	0004	0 30	M	60	YELLOW	ニット
24						

出荷管理システム



8. カラーコード (カラー・サイズ管理の場合のみ)

Enterキーによってカーソルが移動すると、サイズ List が表示され、コードを 6 衡以内で入力するか、キーボードの矢印キー(↑ ↓)で選択。

620310-0
112 PI
013 GR
610 BL

9. サイズコード (カラー・サイズ管理の場合のみ)

Enterキーによってカーソルが移動すると、カラーList が表示され、コードを 6 衡以内で入力するか、キーボードの矢印キー(↑ ↓)で選択。

620310-0
38 38
40 40

10. 数量

実棚数を入力します。

既に入力された数量を訂正する場合は、調整したい数量を直接入力します。

例: 累計数量 8 を 5 に修正する場合

新たな行に「-3」を入力するか、同じ品番を登録した行の数量から-3 した数量を入力し直します。

※入力形態が『倉庫店舗別』の場合、修正で数量を変更した場合、その追加(マイナス含む)の明細が作成されます。

例： 数量 5 → 修正 → 数量 3 → 明細の数量 5 はそのまま、数量-2 が自動で追加登録されます。

11. 累計数量 (入力形態:棚 No 別 を選択時のみ表示)

同じ倉庫店舗コードで登録されている、他の棚 No の同一品番を合算した数量を表示します。

12. 品番検索

既に登録されている実棚明細の品番を検索します。

品番は直接手入力を行います。品番の頭数桁での検索も可能です。

次へをクリックすると、該当の品番の数量項目にカーソルが合います。

検索	品番	次へ (N)
----	----	--------

数量	2
----	---

出荷管理システム



13. **更新** ボタン

更新ボタンで入力された実棚数が登録されます。

14. **中止** ボタン

中止ボタンで処理を中止します。

15. **終了** ボタン

終了する場合は終了ボタンを押し、棚卸処理メニュー画面へ戻ります。

実棚入力中にどこまで入力したかを確認したい場合

実棚入力済みの明細を確認するには、棚卸処理内の【実棚明細一覧表】から確認できます。

数量、棚卸数の欄に数値が表示されている商品が実棚入力済みということになります。

出荷管理システム



[修正]

1. **入力形態**

棚 No 別に修正したい場合は[棚 No 別]、倉庫店舗合計棚卸数を修正したい場合は[倉庫店舗別]を選択します。

2. **倉庫店舗**

修正したい倉庫店舗コードを入力または、検索画面から指定します。

3. **作業者**

従業員マスターより選択します。

4. **棚 No**

棚 No を使用している場合は棚 No を入力します。[スペース]キーを押すことで登録済の棚 No を検索することができます。棚 No を使用していない場合は入力なしで進みます。

5. 修正したい品番の数量を訂正するか、最終行から追加登録します。

行を削除したい場合には、品番の数量を「0」にします。

※修正したい品番が見つけられないときは、品番検索機能を使用します。※[登録]の 13.を参照。

[削除]

1. 画面左上の「処理(F)」から「削除(D)」を選択します。



2. **入力形態**

棚 No 別に削除したい場合は[棚 No 別]、倉庫店舗合計棚卸数を削除したい場合は[倉庫店舗別]を選択します。

3. **倉庫店舗**

削除したい倉庫店舗コードを入力または、検索画面から指定します。

4. **棚 No**

棚 No を使用している場合は棚 No を入力します。[スペース]キーを押すことで登録済の棚 No を検索することができます。棚 No を使用していない場合は入力なしで進みます。

5. **更新**ボタンを押すと、表示された実棚明細が削除されます。

※一度削除した明細を元に戻すことはできません。